

第4次大阪府子ども読書活動推進計画（仮称）の策定について

1. 大阪府子ども読書活動推進計画について

- 現行計画（第3次）の「計画の目標時期」は平成28年度から令和2年度末までの概ね5年間と定められている。
- 次期計画（第4次）は令和3年3月策定をめざし、令和元年度及び2年度に策定作業を実施する。

2. 計画策定に向けたスケジュール（案）について

時期	作業内容等	備考
令和元年度		
4月	・ 現行計画の取り組み状況の集約・確認 ・ 計画策定の方向性、スケジュールの立案	
5月	・ 計画策定のための調査の方向性の確認	
6月上旬	・ 社会教育委員会議（計画策定の方向性、スケジュール）	
7月上旬	・ 調査実施案について関係機関と調整	
9月	・ 調査方法の調整・確認	
10月	・ 社会教育委員会議（調査内容、部会設置）	読書部会 （調査項目・対象等）
11月～1月	・ 調査実施、回収	
2月～3月	・ 調査結果集計、とりまとめ	
令和2年度		
4月	・ 計画概要案の作成・検討	読書部会 （計画概要案）
6月上旬	・ 社会教育委員会議（調査結果、計画概要案）	
7月	・ 教育委員会会議（計画概要案）	
8月	・ 計画案の作成・検討	読書部会 （計画案）
9月		
10月	・ 社会教育委員会議（計画案）	
11月	・ 教育委員会会議（計画案） ・ 府議会（計画案）	
12月	・ パブリックコメント	読書部会 （計画案）
1月～	・ 計画の策定	
令和3年度		
4月	・ 第4次計画施行	

※ 読書部会等は進捗状況に応じて会議回数を変更する可能性があります。

第4次子ども読書推進計画（仮称）策定のための調査について

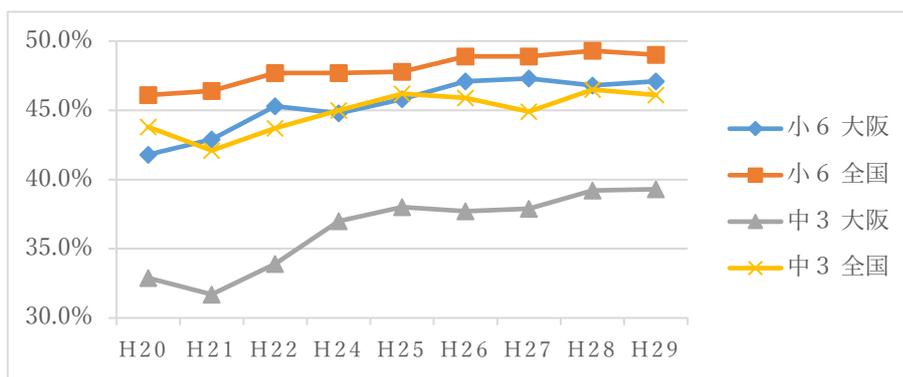
1. 調査の目的について

「第4次大阪府子ども読書活動推進計画（仮称）」策定にあたり、子ども・保護者の読書に対する意識や、府内の学校や市町村図書館等における子どもの読書活動推進の取組み状況を調査し、課題を把握・分析する。

2. 大阪府の現状と課題について

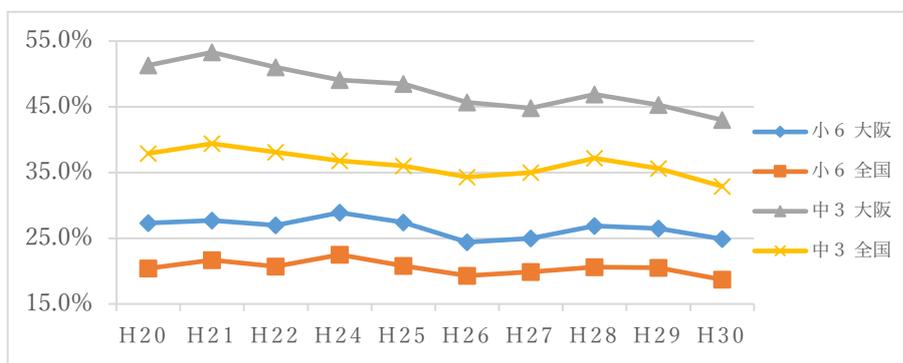
第3次計画において、「読書が好き」な子どもの割合が全国平均以上となることを目標としている。

（読書好きの推移）全国学力・学習状況調査による



平成29年度、大阪府の「読書が好き」な子どもの割合は小学生が47.1%（全国平均49%）、中学生が39.3%（全国平均46.1%）となっており、改善傾向にあるものの、依然として全国平均を下回っており、特に中学生の数値が低くなっている。

※参考資料（不読率の推移）全国学力・学習状況調査による



平成30年度、大阪府の「普段読書を全くしていない」と回答した子どもの割合は、小学生が24.9%（全国平均18.7%）、中学生が43.0%（全国平均32.9%）となっており、全国平均を上回っている。

3. 調査の方向性について

第3次計画策定時の調査（別紙参考資料）をベースに下記の検討を加え、調査対象・項目を決定する。

【重点項目】

「なぜ読書が嫌いなのか」という原因を探るため、学校、地域、家庭での読書活動推進の取組みや環境整備の状況と、子どもの意識や行動との相関関係を把握できる調査対象・項目とする。

【精査項目】

調査対象となる各機関や子ども等への調査回答の負担に配慮するため、調査対象・項目を広域行政としてふさわしい内容とし、また、重複していると考えられる内容は削除するなどの精査を行う。